

# 令和3年度事業報告

令和3年4月1日～令和4年3月31日

## 概要

令和3年度、国内ではオミクロン変異株の出現により、新規感染者数が急増しました。なお、重症化率・死亡率は低く、新規感染者数の増加ペースも2月中旬以降は鈍化してはいるものの、今後、いつ医療が逼迫するか危惧されています。

また、経済の動向については、実質国内総生産（実質GDP）成長率 2.6%程度、名目国内総生産（名目GDP）成長率 1.7%程度、見込まれているところでございます。

こうした中、当シルバー人材センターは、「会員の確保と増強対策」、「労働者派遣事業の拡大」及び「安全・適正就業の推進」などを重点事業として、次のとおり取り組んでまいりました。

なお、事業の実績ですが、受託事業の収入は 281,196千円余となり、前年度から 1,269千円余の減額、前年度対比 0.4%マイナスで、受託件数は、公共 248件、民間 1,160件、一般家庭 2,128件の合計 3,536件で、就業延人員は 56,337人となりました。

### 1 生涯現役センター（シルバーワークプラザ）の充実

「人生 100年時代の到来」を見据え、多様な高齢者向けの仕事の創出と働く意欲のある高齢者の発掘や担い手化に取り組み、一般の方 34名、会員さん 10名の参加をいただきました。

### 2 公益社団法人としての適正な事業運営

シルバー人材センターとして「自主・自立・共働・共助」という共通理念のもと、適正な事業運営や事務処理などを行うとともに、会員の生きがいの充実と社会参加の推進を図り、高齢者の能力を活かした活力ある地域社会づくりを推進しました。

### 3 会員の確保と増強対策

会員による友人等への勧誘活動、県下一斉普及啓発Day 用ビラの地域内各コミュニティセンターや選挙会場での配布、「ホームページ」による会員募集や求人の案内の掲載、また、毎月開催している入会説明会では、参加者にシルバーの事業内容等を十分理解していただくなど、積極的に推進しました。

### 4 就業機会の確保と拡大

毎月「センターだより」を発行し、就業機会の確保を図り、「刃物研ぎ講習会」「健康セミナー」「しめ縄飾り作り講座」「網戸・障子張り講習」を開催し、新たな就業先の拡大に努めてまいりました。

### 5 安全・適正就業の推進

シルバー会員が就業する上で、「安全はすべてに優先する」を念頭に、健康管理と安全就業対策を重要として、「事故ゼロ」を目標に、「過積載の防止」「蜂からの被害防止」「健康管理」等、センターだよりにより啓発してまいりました。

なお、事故発生状況は、草刈り作業中における自動車窓ガラスの破損等賠償事故が2件、傷害事故は草刈り・剪定作業中に誤って身体を切傷したり、商品を陳列中に踏み台から転倒するなど4件、合計6件の事故が発生しました。

### 6 労働者派遣事業の推進

新たな取り組みとして、期日前投票選挙会場での投票立会人と新型コロナウイルスのワクチン接種会場での受付・案内事務を実施してまいりました。

引き続き、派遣事業の拡大を推進し、就業機会の確保と会員の拡大に努めてまいります。

### 7 介護予防・日常生活支援総合事業の調査研究

シルバーの就業機会の拡大に繋がる可能性があることから、事

業の参入について調査研究してまいりましたが、現在、複数の施設に清掃業務等で会員さんが就業しております。

## 8 地域社会への貢献

各地区にある公共施設で実施している奉仕活動や各種行事、イベントへの参加が、新型コロナウイルスの感染拡大により中止とさせていただきます。

## 9 生涯現役センターの指定管理運営の充実

利用者の立場に立った管理運営に努め、また、地域社会における公益的役割から、会員のみならず地域住民も対象とした健康教室の開催等、施設の有効活用を図ってまいりました。

## 10 効率的な組織運営と財政基盤の確立

地域社会や発注者のニーズに応え、また会員の声を反映したセンターづくりのため、理事会、専門委員会等の活動の活性化を図り、時代の変化に対応した柔軟で効率的な事業運営に努めてまいりました。また、補助金の必要性を要望するとともに、常に「費用対効果」の検証を行い、徹底した事務事業の見直しや自主財源の一層の確保を図る等、健全な財政運営に努めてまいりました。

## 11 センター設立30周年記念事業について

当センターは、県下初の広域シルバー人材センターとして、袋井市、森町、浅羽町の1市2町により、平成3年7月に設立し、2度の組織改編を得て、現在に至っています。そこで、今回、記念式典・記念講演などの記念事業を本年2月に表彰者の方々、会員の皆さんにご参列いただき挙るところでしたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため、止むなく中止にしました。

なお、後日、会員の皆さまには、各々が所属する事務所から記念誌・記念品など手渡させていただきました。

以下、令和3年度事業の実施状況を報告致します。